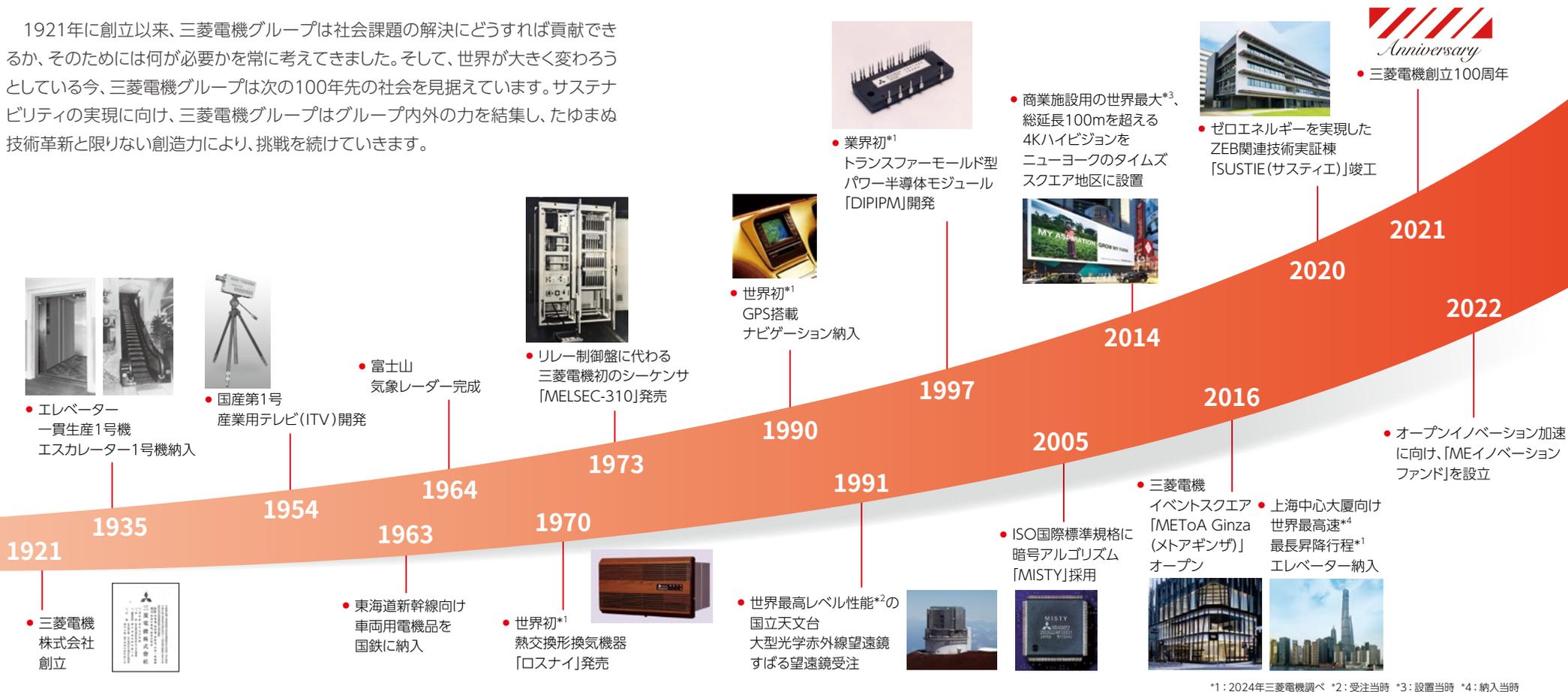


三菱電機グループの歩み

1921年に創立以来、三菱電機グループは社会課題の解決にどうすれば貢献できるか、そのためには何が必要かを常に考えてきました。そして、世界が大きく変わろうとしている今、三菱電機グループは次の100年先の社会を見据えています。サステナビリティの実現に向け、三菱電機グループはグループ内外の力を結集し、たゆまぬ技術革新と限りない創造力により、挑戦を続けていきます。



2023年度のトピックス

Topic 1 三菱電機グループ約15万人*1の パーパスプロジェクト開始

パーパスプロジェクトは、従業員が「マイパーパス*2」について考え、企業理念との重なりや結びつきを見いだし、働く仲間と共有しながらコミュニケーションを活性化する取り組みです。従業員一人ひとりが、企業理念と向き合い変革の原動力とすることで、「活力とゆとりある社会の実現」に力強く貢献する新しい三菱電機グループの創生を目指していきます。

*1 2023年3月31日時点連結対象期末人員 *2 自分自身のパーパス

Topic 2 米国CoherentのSiC事業会社へ出資

三菱電機は、Coherent Corp.(本社：米国、以下Coherent)がSiC*1事業を分社化して設立する新会社へ5億米ドル*2を出資することについて、Coherentと2023年10月に合意し、出資を完了しました。急成長が見込まれるSiC/パワー半導体市場において、SiC基板の一層の調達安定化を図り、高性能で信頼性の高い製品を安定供給して事業を拡大します。

*1 Silicon Carbide(炭化ケイ素)

*2 約750億円(1米ドル= 149.6円で算出 (2023年9月末TTMLレート))

Topic 3 OT*1向けセキュリティ事業の拡大に向けた 出資・協業契約の締結

三菱電機は、OTセキュリティベンダーのNozomi Networks(本社：米国)に出資し、TXOne Networks(同：台湾)、Dispel(同：米国)各社と協業契約を締結しました。三菱電機の制御機器・ソリューションと各社の技術を連携させ、より高いシステムの安全性と連続稼働を両立したOTセキュリティソリューションを、製造業・社会インフラなど様々な分野のお客様に提供します。

*1 制御運用技術